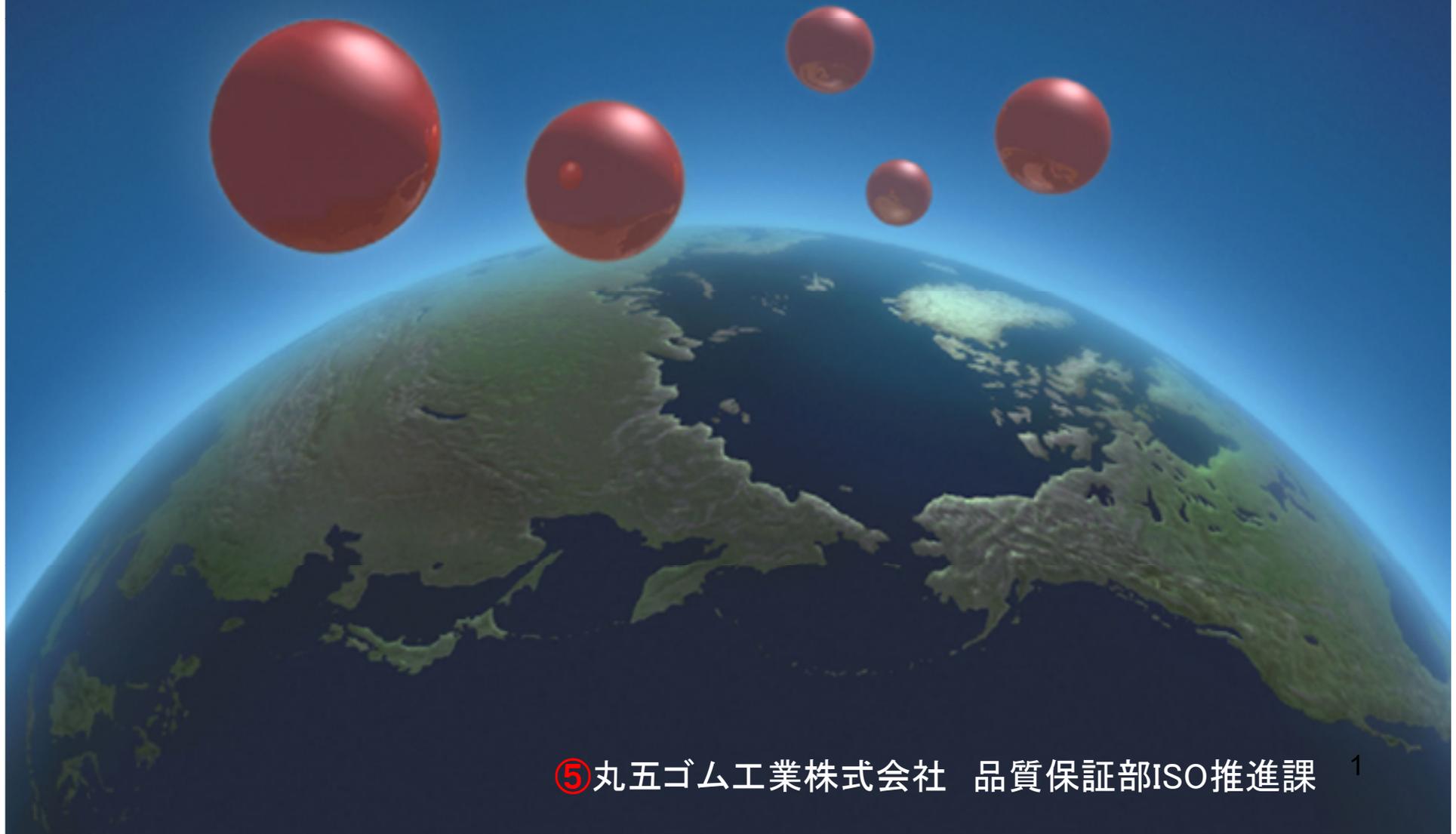


2012年 環境報告書



目次

1. 企業理念
2. 丸五ゴム工業株式会社 環境方針
3. 環境管理組織
4. 2012年の主な取り組みの実績
5. 廃棄物削減・リサイクル活動
6. CO₂削減活動
7. 従業員への啓蒙活動に力を入れています
8. 地域貢献活動

1.企業理念

丸五ゴム工業(株)と全従業員は、

1. 顧客・仕入先・従業員・株主・銀行・地域社会に信頼していただける会社をめざし、仕事を通じて社会に貢献する。
2. 正々堂々と正道を歩むことを行動規範とする。
3. 独自性が高い商品開発とムダのないモノづくりを基盤に、進化・成長を続ける。

2.丸五ゴム工業株式会社 環境方針

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

基本理念

当社は自動車用途を主とした工業用ゴム・樹脂製品を開発・製造・販売する企業として社会に貢献し続けたいと願っています。
フレキシブルな思考を通して地球環境に配慮した価値ある製品を提供することにより、資源の有効活用、環境負荷の低減、環境汚染の防止に取り組みます。

行動指針

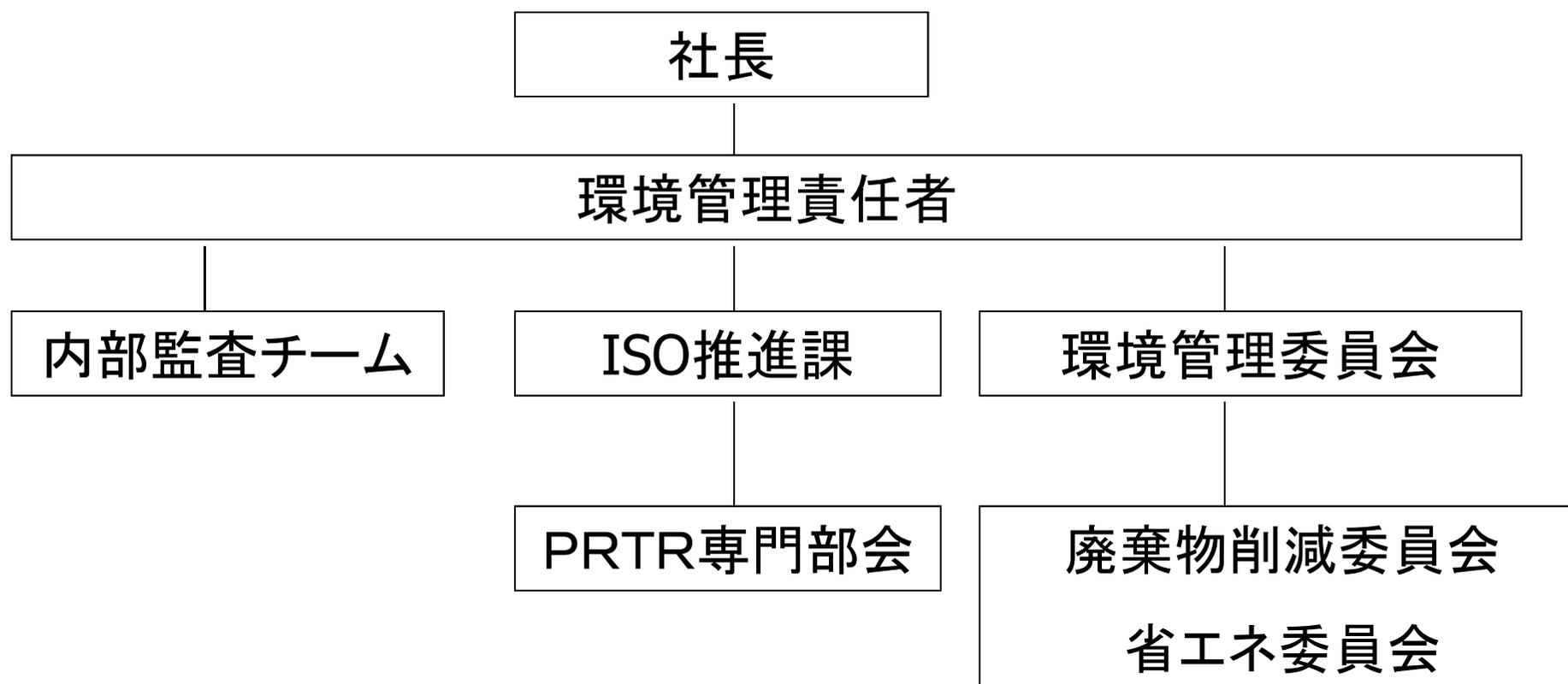
1. 環境目的・目標を定め、環境マネジメントシステムの監査を定期的 to 実施し、システムの継続的改善を推進します。
2. 環境法規制、条例、協定等を順守し、地域社会を大切にします。
3. 次の項目に主体的に取り組みます。
 - ① 環境配慮製品の開発・販売
 - ② VOC削減
 - ③ 産業廃棄物削減及びリサイクル
 - ④ 省エネルギー
 - ⑤ 物流の効率化
4. 環境方針は『環境カード』にて全従業員及びサイト内供給者に配付、周知するとともに、環境教育を進めます。
また、環境方針はホームページ等で社内外にも開示します。

2010年9月1日

代表取締役社長

藤木達夫

3.環境管理組織



4.2012年の主な取組みの実績

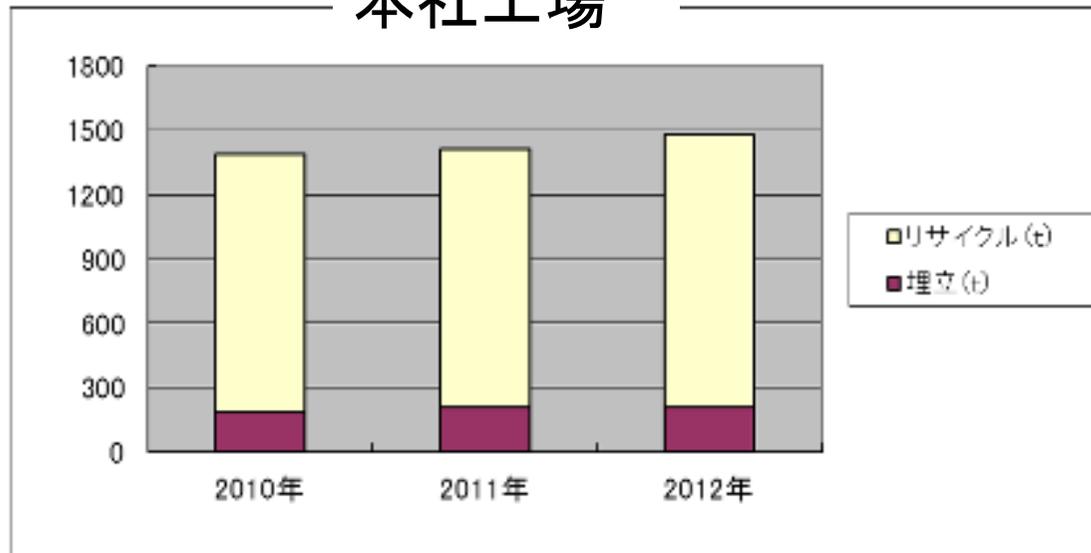
項目	事業所	目標	実績	達成度	今後の取組み
廃棄ゴム 削減 (実廃棄量)	本社及び 本社工場	282トン以下	281トン	○	ゴムランナーの再利用化の分 別拡大 廃未加硫ゴムを加硫、再利用 化
	矢掛工場	520トン以下	555トン	×	ホース無仕上げ/片面仕上げ 不良低減 有価物化
廃棄物 リサイクル の 推進	本社及び 本社工場	廃棄ゴムの リサイクル使用 1000kg以上	953kg	○	廃棄ゴムのチップ化 再生ゴム原料の使用 廃棄ゴム利用の商品開発
		試作練り廃棄 未加硫ゴムの リサイクル率 30%以上	37%	○	再生ゴムマット
	矢掛工場	発生廃棄物 リサイクル率 97%以上	98%	○	紙くずリサイクルの拡大

5.廃棄物削減・リサイクル活動 (1)産業廃棄物発生量の推移

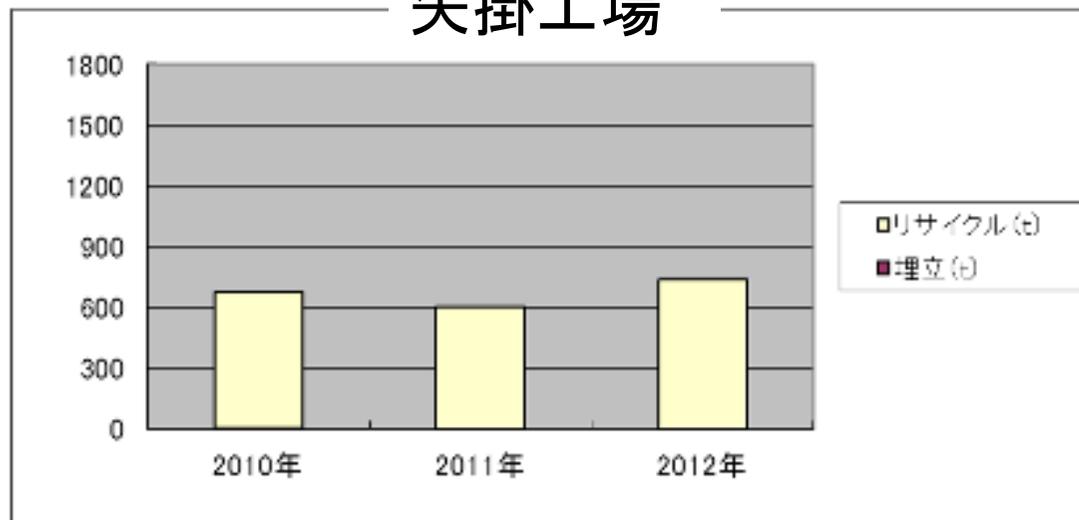
情熱企業 MOT2015

チーム丸五

本社工場



矢掛工場



5.廃棄物削減・リサイクル活動 (2) 廃棄物の分別・リサイクル活動

情熱企業 MOT2015

チーム丸五



現地で分別の問題点を責任者に教育しました

5.廃棄物削減・リサイクル活動

(3) 廃棄物処理状況の現地確認

情熱企業 MOT2015

チーム丸五



廃棄物を出す側の責任として、
自社の廃棄物が適正に
処理されていることを確認して
います。

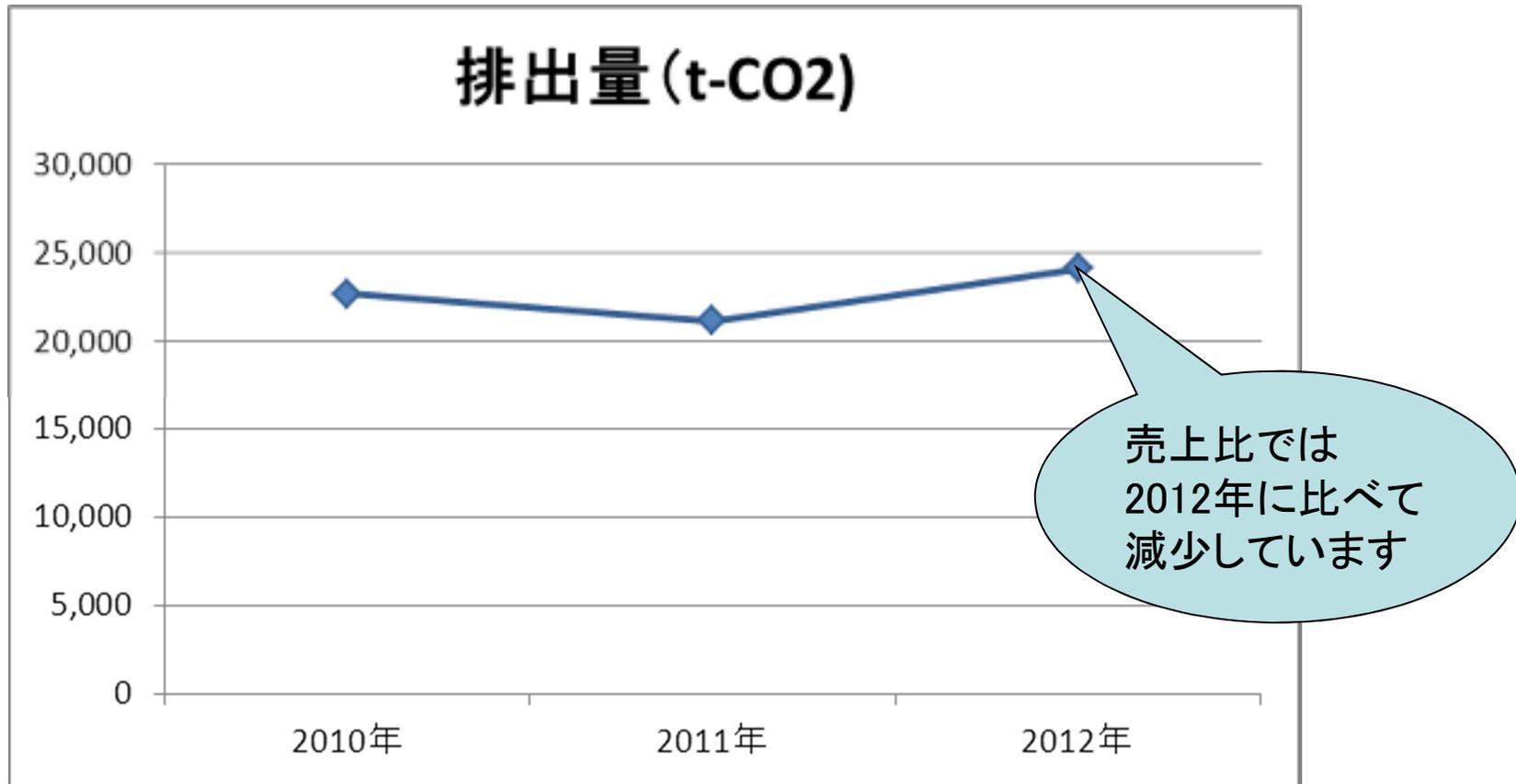
2012年現地確認実績 7社

5.廃棄物削減・リサイクル活動 (4) 廃ゴムを使ったリサイクル品



矢掛町庁舎玄関のスロープ用に矢掛工場の廃ゴムから製作したゴムマットを寄付しました。

6.CO2削減活動 (1)CO₂排出量の推移



6.CO2削減活動

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

(2) 矢掛工場のCO₂削減の取り組みが 岡山県のHPに掲載されました

CO₂削減効果
68t/年

矢掛工場の

「ボイラー給水の水質改善によるブロー率
(排出熱水量)の低減」

が岡山県のホームページで温室効果ガス
排出削減優良取り組み事例として公開
されました。

<http://www.pref.okayama.jp/page/306329.html>

7.従業員への啓蒙活動に力を入れています

☆環境全員集会 毎年4月

社長による従業員全員への環境講話

☆環境推進キャンペーン 毎年3月



環境講話の様子

8.地域貢献活動

(1) 住民苦情には真摯に対応します

住民苦情件数の推移

	2010年	2011年	2012年
騒音	0	2	0
排水	0	0	0
臭気	0	0	0
計	0	2	0

2011年に発生した2件の騒音苦情については、対応しました。

8.地域貢献活動

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

(2)CO₂国内クレジット 矢掛町太陽光発電

太陽光発電システム導入でCO₂削減 ～削減分は丸五ゴム工業(株)へ売却～

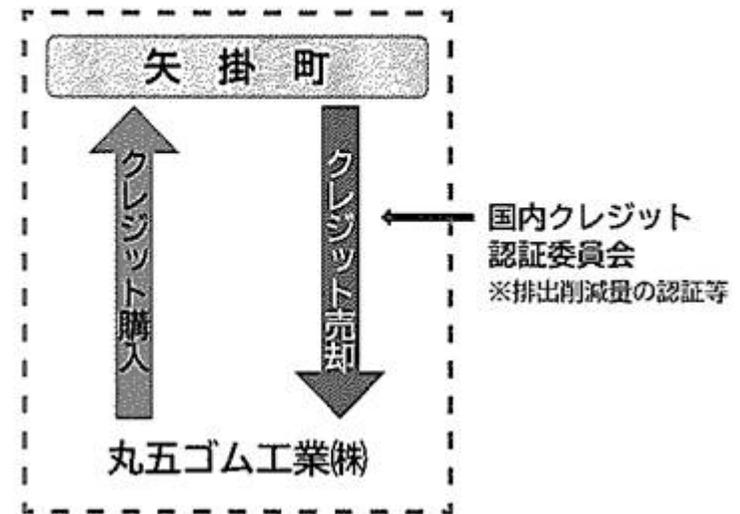
矢掛町は、町内小・中学校、幼稚園および町施設 全14か所に設置した太陽光発電システムによる二酸化炭素（CO₂）排出削減量の国内クレジットの認証を受け、削減分を丸五ゴム工業株式会社（倉敷市）へ売却しました。

認証されたのは、平成22年3月～平成24年4月の26か月分183tで、指定管理者は主に自動車用ゴム部品製造の排出分に充てるとのこと。

同社とは、昨年8月に社員参加による森林保全活動を行う「企業との協働の森づくり事業（丸五矢掛の森）」の協定を結んでおり、共に環境問題に取り組んでいます。

今後も、より環境にやさしい町づくりを目指します。

●国内クレジット制度の流れ



2012.10広報「やかげ」より

さらに、第二期目として、平成24年5月～平成25年3月までの103tを予定

8.地域貢献活動

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

(3) 丸五矢掛の森

岡山県が進める「**企業と協働の森づくり事業**」に参加し、

2011年に矢掛町と「**丸五矢掛の森**」森づくり協定を締結しました。

2012年は矢掛町茶臼山にて3回の植林整備活動を行いました。



8.地域貢献活動

(4) 地域清掃に積極的に参加しています

高梁川流域

丸五矢掛の森

情熱企業 MOT2015

チーム丸五

